

# 昭和49年度 町の財政状況

〔財政方針〕  
 昭和49年度の経済情勢は、昨年度下期に引き続き物価高騰により、一層緊迫の度を増しており、地方財政も国の総需要抑制施策の影響を強く受け、未曾有の重大な局面をむかえております。  
 当町の本年度の財政運営は、このような経済環境を十分勘案しながら、不急事業の繰り延べ、経常的経費の節減による財源の重点、かつ効率的配分により住民生活に密着した建設事業あるいは、医療

〔予算の執行状況〕

九月三十日現在の予算の執行状況は、下図のとおりです。

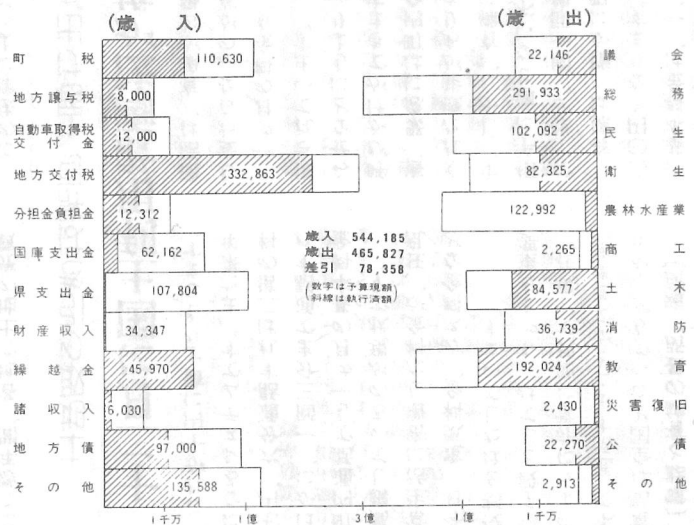
歳入は国・県支出金及び財産収入が少ないが、ほかはほぼ順調で全体で五十六%の収入状況となっております。また歳出もほぼ計画どおりで四十八・二%の執行となっております。

特に総務費及び教育費の執行割合が高いのは、庁舎建設事業費、公民館建設事業費の支出によるものです。

昭和49年度特別会計執行状況

国保		有線		食肉センター	
歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入
二四六、〇四八	二四六、〇四八	二八、五八八	二八、五八八	九四、五三五	九四、五三五
	予算現額(A)		予算現額(A)		予算現額(A)
七八、五三一	一一四、七〇四	一三、五五五	一三、四三三	三三、六三三	六六、八三九
	済収入(支出)		済収入(支出)		済収入(支出)
三一、九	四六、六	四七、四	四七、〇	三四、五	七〇、一
	(B)/(A)		(B)/(A)		(B)/(A)

昭和49年度一般会計執行状況



町債 (昭和48年度末 255,583千円)

町民税	一四、二三五円
固定資産税	一三、四二七円
軽自動車税	一、五七六円
たばこ消費税	五、九一〇円

昭和四十八年度税の負担状況 (一世帯別)

食肉センター 82,940千円 	学校 49,582千円 	有線 21,500千円 
住宅 15,765千円 	道路 36,115千円 	災害 10,882千円 
公民館 16,000千円 	武道館 2,799千円 	庁舎建設 20,000千円 

〔特別会計〕

差引	歳出	歳入	項目
一八、一一八千円	八五、一一八千円	一〇三、二四五千円	食肉センター
差引	歳出	歳入	国保
一一、四八八千円	一七五、七七一七千円	一八七、二五九千円	
差引	歳出	歳入	有線
三、一二四千円	二七、二三〇千円	三〇、三五四千円	